

WOOD SHIELD PRO SERIES

ウッドシールド PRO シリーズ

一液木部用上塗材



製造・販売元

株式会社 アステックペイント

本社 / 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F

astecpaints.jp

製品については下記までお問合せください。

ver.202505



ウッドシールドPROアクアカラー
水性形一液木部用半造膜上塗材



ウッドシールドPROアクア浸透
水性形一液木部用浸透上塗材



ウッドシールドPRO-JY
弱溶剤形一液木部用浸透上塗材

木の美しさを守り続ける、究極の保護塗料

木部を長持ちさせるためには定期的なメンテナンスが必要です。ウッドシールドPROシリーズは優れた耐候性と、防虫・防蟻性、防腐性、防カビ性の効果を持つ木部専用塗料であり、住まいの木部を長期にわたって美しく保ちます。



※画像はイメージです(実際の塗装写真ではありません)

木部の塗替えサイン

木部塗装の耐久性は金属やセメントなどの建材と比べると、それほど長くはありません。約3~5年を塗替え時期の目安とし、下記のような症状がある場合は早めの塗替えをご検討ください。

色褪せ



紫外線や雨などの劣化要因により、塗膜の色が褪せてしまった状態。塗装面が劣化し、木材を保護する力が弱くなっているため、塗替えが必要です。

塗膜の剥がれ



経年劣化や外的要因によって塗膜や木材の表面が剥がれてしまっている状態。木材に水が浸入することで、割れや腐食の原因となるため、早めの塗替えを推奨します。

カビ・苔藻の発生



飛来した胞子が木部の表面に付着し、繁殖している状態。放っておくと水が内部に浸み込むおそれがあります。防カビ効果に優れた塗料で塗替えることで繁殖を抑制できます。

木部の状態に合わせて選ぶ2タイプ

着色力、隠ぺい性に優れる

半造膜タイプ

木の質感を出しつつ、着色力・隠ぺい性に優れるため塗替えやリフォームの際に使用されることが多い。



木目を活かした仕上がり

浸透タイプ

木部に樹脂や顔料などの有効成分が浸透して効果を発揮。木目を活かした仕上がりとなる。無垢材など無塗装箇所におすすめ。



ウッドシールドPROシリーズの特徴

アクアカラー

抜群の耐候性
隠ぺい性・着色力が高く
塗替えに最適



水性形半造膜タイプ

製品特徴

- 撥水性、高い耐候性
- 着色力、隠ぺい性に優れる
- 防虫性、防蟻性、防カビ性、防腐性
- 水性のため臭気が少ない

アクア浸透

木目を活かした
鮮やかな色調
無塗装箇所に最適



水性形浸透タイプ

製品特徴

- 木目を活かした仕上がり
- 撥水性に優れる
- 防虫性、防蟻性、防カビ性、防腐性
- 水性のため臭気が少ない

JY

木目を活かした色調で
無塗装箇所に最適
塗継ぎムラが発生しにくい



弱溶剤形浸透タイプ

製品特徴

- 木目を活かした仕上がり
- 撥水性に優れる
- 防虫性、防蟻性、防カビ性、防腐性
- 溶剤のため塗継ぎムラ等が発生しにくい

オプション ウッドシールドPRO アクアカラー専用下塗材

ウッドシールドNANOシーラー

- 上塗材の耐候性向上
- 人体・環境に優しい
- セルロースナノファイバー含有
(繊維を含む層を形成することで木材表面をしっかりと固める)

💡セルロースナノファイバーとは…

木材などの植物繊維の主成分であるセルロースをナノサイズ(1mmの百万分の一)にまで細かくほぐすことで得られる、バイオマス由来の素材のことです。



※浸透タイプの製品(アクア浸透/JY)では、浸透を阻害するため使用できません。

ウッドシールドPROシリーズの機能

高耐候性

促進耐候性試験(キセノンランプ式)の結果、他社木部用保護塗料と比べ良好な結果が確認されました。

ウッドシールドPRO アクアカラー

期待耐用年数:6~9年*

セルロースナノファイバー含有※1

木材などの植物繊維の主成分であるセルロースナノファイバーを含む層を形成することで、木材表面をしっかりと固め、耐候性を向上させています。



※1 ウッドシールドPROアクア浸透にも含まれています

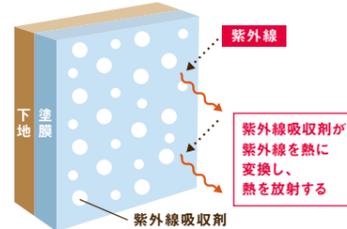


ウッドシールドPRO アクア浸透

期待耐用年数:5~7年*

独自の紫外線吸収剤を配合※2

紫外線吸収剤とは、塗膜の劣化要因となる紫外線を吸収し、熱に変換、放射する劣化抑制添加剤です。



※2 ウッドシールドPROアクアカラーにも含まれています



ウッドシールドPRO JY

期待耐用年数:初回 2~3年/2回目以降 5年*

耐候性の高い無機顔料※3

一般的な塗料に使用されている有機顔料は、紫外線の影響を受けると劣化しやすいという特徴があります。ウッドシールドPRO-JYは、紫外線に対して高い耐性を発揮する無機顔料を採用。劣化に強い塗装面が、長期間木部を保護します。

※3 ウッドシールドPROアクアカラー/アクア浸透にも含まれています



*期待耐用年数については、あくまで試験環境下における実測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、耐候性は異なる場合があります。

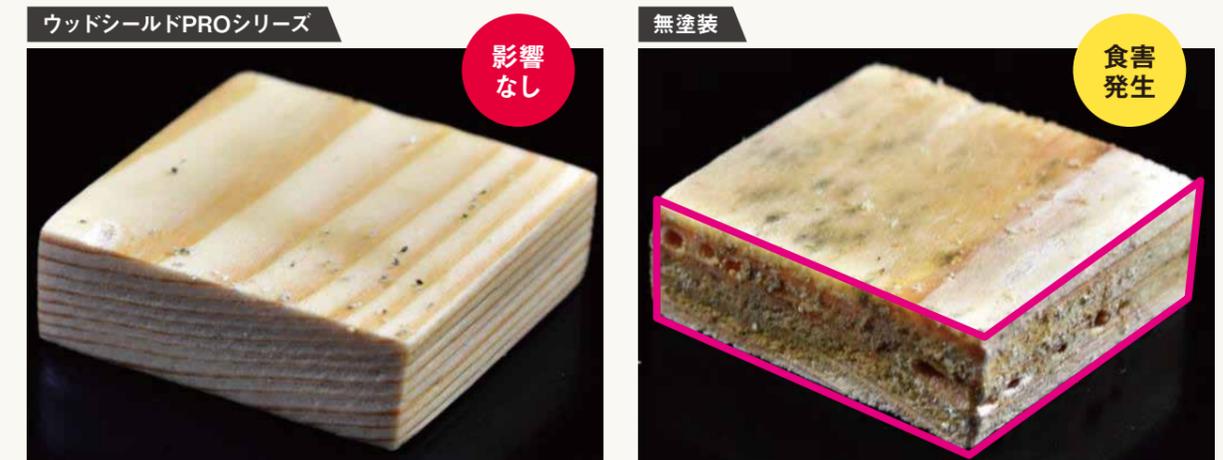
防虫・防蟻性 / 防腐性

ウッドシールドPROシリーズは、高い防虫・防蟻・防腐効果を発揮します。

防虫・防蟻性

防蟻性試験

無塗装の木材とウッドシールドPROシリーズを塗装した木材に、イエシロアリ(職蟻 50匹+兵蟻 5匹)を入れ、木材の食害程度を調査。無塗装の木材は食害が確認されたのに対して、ウッドシールドPROシリーズを塗装した木材はイエシロアリによる影響がなく、高い防蟻効果が実証されました。



ウッドシールドPROシリーズは防虫成分により、木材に害をなすヒラタキクイムシやシロアリに対して高い防虫・防蟻効果を発揮します。

防腐性

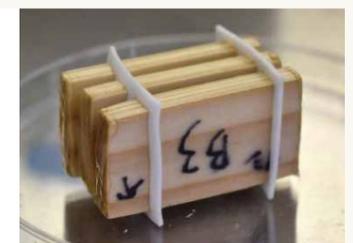
防腐性試験

無塗装の木材とウッドシールドPROシリーズを塗装した木材に、菌(オオウズラタケ、カワラタケ)を使用し、菌の繁殖程度を調査。無塗装の木材は菌が発生したのに対して、ウッドシールドPROシリーズを塗装した木材は菌の繁殖がなく、高い防腐効果が実証されました。

ウッドシールドPROシリーズは防腐剤を配合しているため、優れた防腐効果を発揮します。

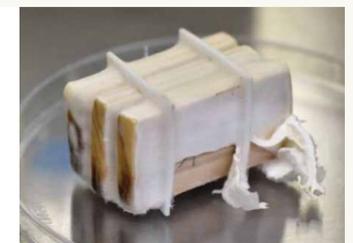
ウッドシールドPROシリーズ

影響なし



未塗装

菌発生(白色箇所)



仕上がりイメージ

木部は、配色によって建物の雰囲気明るくすることも、シックで落ち着いた印象にすることもできます。塗替えの際にはぜひ色にもこだわってみてください。

塗装前



塗装後



インクブラック C AC-18

塗料・木材ごとの仕上りの違い

半造膜タイプのアクアカラーは下地の影響を受けづらく、浸透タイプのアクア浸透/JYは影響を受けやすいため、下地の色・使用色に合わせて塗料をお選びください。

製品名	ウッドシールドPROアクアカラー		ウッドシールドPROアクア浸透		ウッドシールドPRO-JY	
	木材A	木材B	木材A	木材B	木材A	木材B
ブラウン系						
イエロー系						

WOOD COLOR STORY

木材は日本において古くから建築物に用いられてきました。住まいに取り入れることで、温かみやリラックス効果をもたらします。木材の種類ごとに風合いや色合いが異なり、建物の表情を豊かにします。アステックペイントでは、色を木の名前や由来と紐づけ、それぞれの色の個性をカラーストーリーとしてまとめました。カラーストーリーとともにイメージを膨らませることで塗装後の住まいに込める想いを色で表現してみたいかをご紹介します。

※実際の塗装色とは色味や発色が異なるため、色の選択時には必ず実物のアステックペイント木部用色見本帳をご覧ください。必要に応じて試し塗りを行い仕上がりを確認してください。

	カラレス W AC-1/AS-1/JY-1		チーク W AC-11/AS-9		ボルドー W AS-12
	ホワイト W AC-2/AS-2/JY-2		ライトチーク W AS-10		エスプレッソ W AS-13
	ブラック C AC-3/AS-3/JY-3		オーク W AC-12/AS-11		ターメリック W AS-14
	アイアンブラック C JY-14		マホガニー W AC-13/JY-10		ダーズリン W AS-15
	レッド W AC-4/AS-16/JY-4		ウォールナット C AC-14/JY-11		パイン W JY-13
	イエロー W AC-5/AS-4/JY-5		メイプル W AC-15		シナモン W JY-15
	ブルー C AC-6/AS-5/JY-6		オリーブ W AC-16/JY-12		ハーベスト W JY-16
	グリーン W AC-7/AS-6/JY-7		ダークオリーブ W AC-17		アンティークオーク W JY-17
	パールグレイ C AC-8/AS-7/JY-8		インクブラック C AC-18		マロン W JY-18
	ライトグレイ C AC-9/AS-8/JY-9		テラコッタ W AC-19		
	グレイ C AC-10		レッドオーク W AC-20		

W ウォームカラー
温かみを持つ色のグループ

C クールカラー
涼しさを持つ色のグループ



カラレス ※屋外で単体でのご使用はお控えください

W AC-1 AS-1 JY-1

木材の本来の色と質感を活かす透明色。
素朴で自然な風合いのまま、明るさのあるシンプルな仕上がりに。



ホワイト

W AC-2 AS-2 JY-2

清潔で爽快感のある白色。
素地の質感を活かしながらも、周囲とコントラストをつけることで建物が際立ちます。



ブラック

C AC-3 AS-3 JY-3

スタイリッシュで存在感のある黒色。
どんな色とも調和する一方で、個性的なおしゃれさを演出できます。



アイアンブラック

C JY-14

クールでシャープな印象を与える非凡な黒色。
細部にまでこだわった魅力的な建物の個性をより一層引き立てます。



レッド

W AC-4 AS-16 JY-4

柿渋のような鮮やかで深みのある赤色。
建物の形状を問わず、和風・洋風のどちらにもなじむ色で、経年の変化も楽しめます。



イエロー

W AC-5 AS-4 JY-5

花々のように明るく陽気で開放的な黄色。
木材の自然な風合いを生かした、温かで柔らかな仕上がりになります。



ブルー

C AC-6 AS-5 JY-6

木材本来の温かみのあるイメージを大きく変える青色。
建物や壁面がすっきりと引き締まった印象になります。



グリーン

W AC-7 AS-6 JY-7

環境と調和し多様な色との親和性が高い緑色。
安心感や親しみのあるナチュラルな存在感をもたらします。



パールグレイ

C AC-8 AS-7 JY-8

かすかにパール色を含んだ繊細な表情の灰色。
少しノスタルジックでシャビーな雰囲気を演出します。



ライトグレイ

C AC-9 AS-8 JY-9

控えめでシックな色合いの灰色。
ニュートラルな個性であらゆる建築に調和し、スッキリと洗練された印象になります。



グレイ

C AC-10

モダンでシンプルな深みのある灰色。
クールな落ち着きのある重厚感で、個性的な雰囲気を建物にもたらします。



チーク

W AC-11 AS-9

熱帯地域原産のチーク本来の色合いを持つ色。
建物や壁面に明るくカジュアルな心地よいイメージを与えます。



ライトチーク

W AS-10

ピアノの響板を思わせる色。素材を活かした上質な質感の仕上がりは、
広く好まれるウッドの代表的な色として認知度の高い彩りです。



オーク

W AC-12 AS-11

ワインやブランデーを熟成させる樽のような色。典型的なアースカラーで、
渋みのある自然な風合いは、建物や用途を選ばないオールマイティな色です。



マホガニー

W AC-13 JY-10

褐色の美しい色合い。クラシックな楽器のような深みのある彩りになり、
建物に上品で落ち着いた表情をもたらします。



ウォールナット

C AC-14 JY-11

人気の高いクルミの木に由来する上質感のある色合い。
洗練されたスタイリッシュな印象を与えます。



メイプル

W AC-15

メイプルの木のように深みのある黄色。明るくカジュアルなイメージを持ちながら、
和風建築とも相性が良い多用途な色です。



オリーブ

W AC-16 JY-12

地中海のオリーブの実のように茶味がかったあたたかみのある色。
素地の色味に合わせて色が変化するため、素材本来の素朴さを表現できます。



ダークオリーブ

W AC-17

古樹を思わせる深みのある色合い。和風洋風を問わず落ち着いた雰囲気の建物と調和し、
どっしりとした重厚感のある個性的な仕上がりになります。



インクブラック

C AC-18

透明感を残した繊細な表情のある黒色。
上品なニュアンスを含むイメージになります。



テラコッタ

W AC-19

レンガのような赤褐色を特徴とする色。明るく穏やかな色合いで周辺環境になじみやすく、
木のぬくもりを伝えるナチュラルな表現に適しています。



レッドオーク

W AC-20

はっきりとした赤みが個性を主張する色。
インパクトのある色味で、建物に強い存在感を与えます。



ボルドー

W AS-12

ボルドー産のワインに似た渋みのある赤茶色。深みのある重厚感のある色合いが、本物志向のライフスタイルにフィットします。



エスプレッソ

W AS-13

深みとコクのある濃いブラウンが木材の質感を上品に引き立て、単色でも長く味わい深さを感じられる色味です。



ターメリック

W AS-14

スパイスを彷彿とさせる個性的な黄色。アクセントカラーとしてフェンスやベランダなどに取り入れると、印象的で際立つ雰囲気になります。



ダーズリン

W AS-15

上質な紅茶を感じさせる風合いの色。素地の木材の個性を残しつつも、格調高い印象になります。



パイン

W JY-13

松の木の素材感を表したパインは、パンチのある明るい印象をもたらす色。住宅だけでなく飲食店等の商業施設でも活躍するほど個性的です。



シナモン

W JY-15

シナモンのような少し赤みを残した色。素材の質感を活かしながらも、オーク材のように上品に仕上がりに、穏やかで自然な雰囲気をもたします。



ハーベスト

W JY-16

豊穡な穀類の収穫期を想起させる豊かな表情は、木材との相性が良く、明るいイメージをもたらします。



アンティークオーク

W JY-17

ほのかにノスタルジックな渋いオーク系の個性が、控えめな印象を演出し、違和感なく周辺環境と溶け込みます。



マロン

W JY-18

格調高く深みがある栗の表皮のような色。こっくりとした温かみがあり、心地よい自然なイメージを建物にもたします。

※実際の塗装色とは色味や発色が異なるため、色の選択時には必ず実物のアステックペイント木部用色見本帳をご覧ください。必要に応じて試し塗りを行い仕上がりを確認してください。

ウッドシールドPROシリーズラインナップ

ウッドシールドPRO アクアカラー

水性形一液木部用半造膜上塗材

対応素材 木部



●製品データ

荷姿	14kg、3.5kg
塗布量	0.08～0.10kg/m ²
希釈	－
艶	艶消
色	20色
可使用時間	－

●試験結果

JASS 18 M-307「容器の中での状態」「塗装作業性」「乾燥時間」「塗膜の外観」「かび抵抗性」全て合格

ウッドシールドPRO アクア浸透

水性形一液木部用浸透上塗材

対応素材 木部



●製品データ

荷姿	16ℓ、3ℓ
塗布量	0.10～0.14ℓ/m ² (0.10～0.14kg/m ²)
希釈	－
艶	－
色	16色
可使用時間	－

●試験結果

JASS 18 M-307「容器の中での状態」「塗装作業性」「乾燥時間」「塗膜の外観」「かび抵抗性」全て合格

ウッドシールドPRO -JY

弱溶剤形一液木部用浸透上塗材

対応素材 木部



●製品データ

荷姿	16ℓ、4ℓ
塗布量	0.15～0.20ℓ/m ² (0.12～0.16kg/m ²)
希釈	－
艶	－
色	18色
可使用時間	－

●試験結果

JASS 18 M-307「容器の中での状態」「塗装作業性」「乾燥時間」「塗膜の外観」「かび抵抗性」全て合格

ウッドシールドPROアクアカラーの標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
上塗	ウッドシールドPRO アクアカラー	14kg	－	－	0.08～0.10kg/m ²	1	－	－	24時間以上	ローラー/ ハケ

ウッドシールドPROアクアカラーの劣化が激しい、またはより耐候性を求められる場合の標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	ウッドシールド NANOシーラー	16ℓ	－	－	0.10～0.12ℓ/m ² (0.10～0.12kg/m ²)	1	－	16時間以上	－	ローラー/ ハケ
上塗	ウッドシールドPRO アクアカラー	14kg	－	－	0.08～0.10kg/m ²	1	－	－	24時間以上	ローラー/ ハケ

ウッドシールドPROアクア浸透の標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
上塗	ウッドシールドPRO アクア浸透	16ℓ	－	－	0.10～0.14ℓ/m ² (0.10～0.14kg/m ²)	2	3時間以上	－	24時間以上	ローラー/ ハケ

ウッドシールドPRO-JYの標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
上塗	ウッドシールドPRO -JY	16ℓ	－	－	0.15～0.20ℓ/m ² (0.12～0.16kg/m ²)	2	8時間以上	－	24時間以上	ローラー/ ハケ

下地調整

○劣化し脆弱な部分や旧塗膜は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。ヤニや油分が多い木材に塗装する場合、シンナー拭き、研磨等で表面のヤニや油分を除去してください。○漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去してください。○塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させてください。

施工上の注意

○雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。○5℃以下、湿度85%以上の施工は避けてください。○顔料が缶の底に沈殿する可能性がありますので、使用する前に塗料を十分に攪拌してください。使用中もよくかき混ぜてください。○上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。○木材の乾燥が不十分な場合、塗膜の性能を十分に発揮することができないため、木材の含水率を20%以下に調整してから塗装してください。○木材の種類、劣化状況によって塗装後の色感が異なるため、必ず事前にテスト塗りを行なってから使用してください。○木の種類によっては、乾燥が極端に遅れる、タック感(べたつき)が残る場合もありますので、木の種類による影響にも注意が必要です。ヤニが多い木材に塗装する場合は、シンナー拭きや研磨を行い表面のヤニを取り除いてから施工してください。○耐候性が低下するおそれがあるため、屋外でカラレス単体では使用しないでください。○色濃度の調整はカラレスで調整してください。水等で調整されますと十分な塗膜性能が発揮できなくなるおそれがあります。また、カラレスの添加量が増えるにつれて耐候性が低下しますのでご注意ください。○ローラー施工の場合は、泡立ち防止のため短毛の無泡ローラーをご使用ください。○ベンチ、ベランダ、バルコニーなどの手を触れたりする平面部位では摩擦によって色落ちが早いおそれがあります。定期的に塗り重ねを行ってください。また、色落ちにより衣服を汚すおそれのある部位への塗装は、乾燥後ウエスなどで乾拭きしてください。

○南洋材系堅木などの硬質材は高密度であり、塗料が浸透しにくく、経年で塗膜の剥離が発生する可能性があるため、塗装は避けてください。(南洋材系:ウリン、チーク、イペ・ジャラなど)

○塗料の塗り重ねを行う場合は、3時間以上～3日以内(25℃)を目安としてください。3日以上経過した場合は目直しを行い、塗装を行ってください。**【アクアカラーの場合】**

○溶剤系塗料では火災・中毒等のおそれがあるため、保管・取扱いには十分に注意してください。**【JYのみ】**

○塗料が染み込んだウエス等は自然発火のおそれがあります。そのため、都度焼却するか、廃棄するまでは水に浸けておいてください。**【JYのみ】**